

みしま

緑輝くブナの巨木

志津倉山開きは6月6日に開かれ、県内外から訪れた約250人が登山しました。志津倉山には豊かなブナの森が広がっています。登山者たちは険しい岩場や急坂を登り、1,234mの山頂へ。下りコースで待っていたのは、幹周り5mはあるブナの巨木。迫力ある姿に登山者たちは目を奪われていました。

2010

6

広報みしま No. 207



工人まつりの会場となる生活工芸館近くのナラ林には、工人たちの出店番号となる札が打ち込まれています。こういった下準備が、当日のスムーズな会場運営につながっていきます。

工人まつりが始まるまで

去年の工人まつりの様子



毎年開催されている「ふるさと会津工人まつり」。今年で24回目を数える工人まつりは、全国各地から工人が集まり、作り手と使い手の交流が生まれる場所として長年親しまれています。今回は工人まつりの準備期間にスポットを当て、準備作業の流れや今後の展望などを紹介していきます。

準備開始（前年6月）

工人まつりの準備は主に生活工芸館や生活工芸運動友の会など、多くの人たちがかわつています。準備は前年の工人まつりが終了した時から始まりまゝです。まずはじめに、工人まつりの内容の反省をします。反省では生活工芸館の職員だけでなく、参加した工人、生活工芸運動友の会の会員などから広く意見を集め、次回の工人まつりに活かされます。工人の募集が始まるまでは、生活工芸館の職員で意見を出しあい、次回開催に向けた新しい提案をまとめていきます。今回の工人まつりでは、増加する来場者への対応としてシャトルバスが増便されました。

工人募集期間（2月）

工人の募集は2～3月頃から始まります。募集はさまざまな方法で行われます。前回参加者の工人や問い合わせのあった方への募集要項の送付に加えて、ホームページなどを利用して、

参加を広く呼び掛けています。その結果、平成22年の応募総数は240にものぼりました。応募数は年々増加していて、工人まつりの影響力の高まりがうかがえます。こういった募集期間と並行して、ポスター作りなどの作業を同時進行で行っていきます。

出店者の決定と審査（3月）

募集期間が終了すると、参加希望者から送られてきた書類や写真による審査が始まります。審査は7年ほど前から毎年行われるようになりました。審査が始まった要因として、出店希望者が増えたことが挙げられます。残念ながら、すべての出店希望者が工人まつりの目的と合致した作品作りや思いを抱いているわけではありません。どのような作品を出店するのか、どのような思いで工人まつりに参加しようとしているのかを十分に吟味し、判断します。この審査には専門家を呼ぶなどして、厳正に行われています。規模が大きくなっても、工人まつりの

本来の意味を失わないためです。

出店案内と会場準備（4月）

出店者が決定すると、生活工芸館近くのナラ林に番号札を立てるなど本格的な開場準備が始まります。また、シャトルバスや駐車場の決定、交通整理などの具体的な準備が進みます。出店する工人への案内の送付や、さまざまな問い合わせの対応など、準備は佳境を迎えます。

準備完了（5月6月）

一連の準備が終わるまで、工人募集期間から数えて4カ月が経っています。多くの時間をかけて行われてきた準備によって、多くの使い手と、日本中から集まる作り手の交流が生まれます。

工人まつりの意義

工人、来場者ともに増え続ける工人まつり。特に、土日祝日の高速道路料金改正が拍車をか

けているとも思われます。しかし、来場者が増えた要因はそれだけではありません。

今回、三島町内からの出店数は30～40店ほどで、これは全体の工人出店数の20～25%ほどになり、以前より増えました。町内からの出店が増えたことは、大変うれしいことです。町全体が、工人まつりに向けて力を入れている、多くの町民が工人まつりを楽しみにしているのだと思います。

三島町では、生活工芸運動を長年にわたって続け、ものづくりを保存してきた町です。そういった長年の積み重ねの結果として工人まつりがあり、三島町内からの出店があるのではないのでしょうか。

手作りの作品だけにこだわらず、利益目的ではなく、作る手と使う手の交流を大事にするという、工人まつりの本質が失われない限り、そして三島町からの工人出店がある限り、工人まつりの輝きが失われることはないでしょう。

てわっさの里みやした

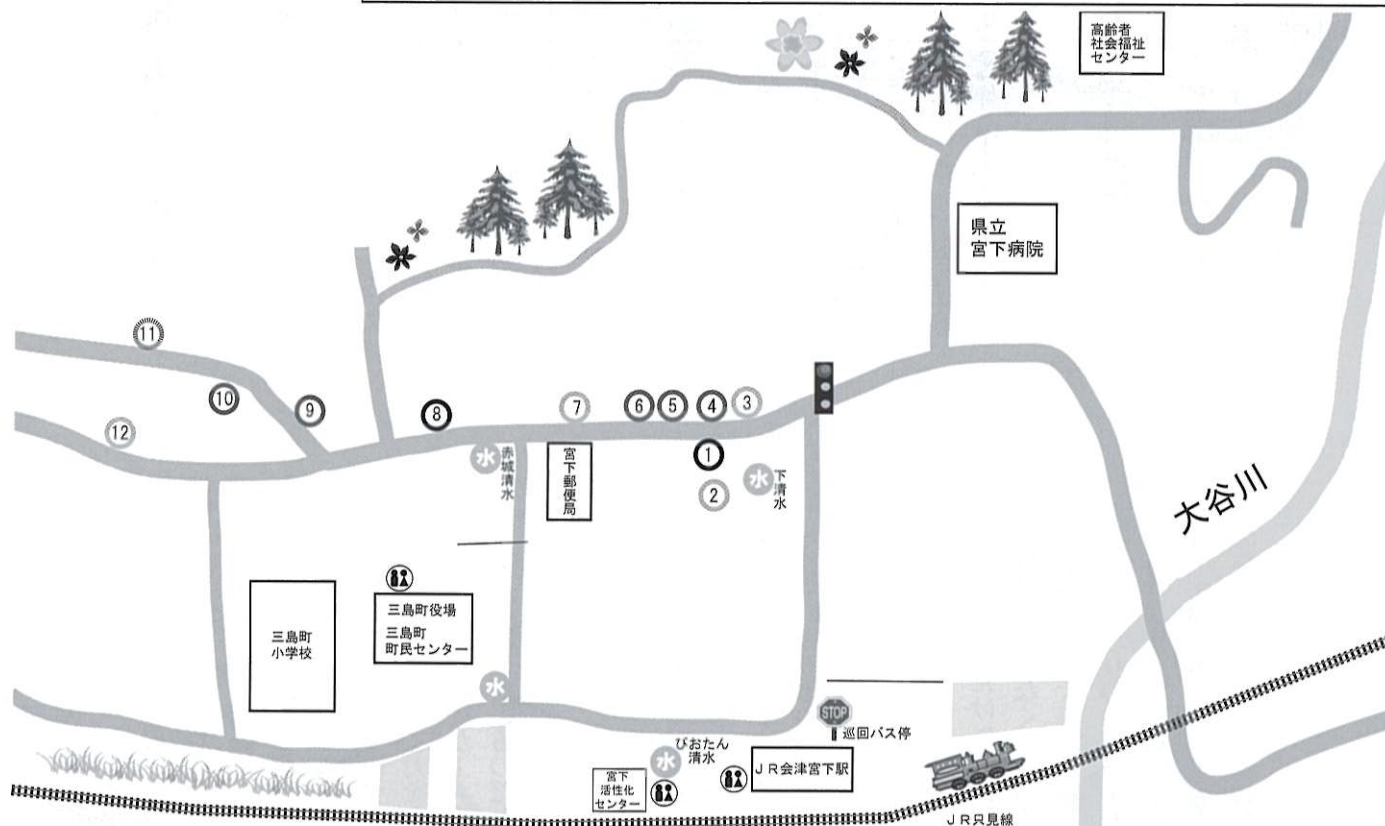
「てわっさの里みやした」では絵画、編み組細工、写真、書、石などの作品を自宅に展示し、一般に公開しています。春祭りと秋祭りが行われるほか、毎月第2日曜日は定期公開となっており、多くの作品に触れることができます。

昨年の春祭りの様子



てわっさの里 みやした 散策マップ

- | | | | |
|------------|-------|-----------|--------|
| ①多會卯 | 書・写真 | ⑧十点美術処 | 日本画 |
| ②写楽舎 | 写真 | ⑨盆栽師 坂内 | 盆栽・桐下駄 |
| ③ヤマモ | 写真 | ⑩会津工芸 あげ羽 | 浮き |
| ④工芸ギャラリー思草 | 編組・小物 | ⑪石工房 赤城 | 石 |
| ⑤バックの泉テルイ | 編組 | ⑫総合案内 浅井 | 写真 |
| ⑥クラフトぬのまる | 編組・小物 | | |
| ⑦童心庵 | 書・写真 | | |





迫力ある姿のSL会津只見新緑号

鉄道ファンに向け、地域をPR SL会津只見新緑号 運行

JR 只見線の SL 会津只見新緑号は 5 月 22 日・23 日の 2 日間運行され、沿線町村の各駅でおもてなしがありました。会津宮下駅では山菜地鶏汁やきのこ汁、まんじゅうの天ぷらなどが町内業者により振舞われました。SL 車内では長谷川愛さん（川井）、長谷川直さん（川井）、大場まゆみさん（宮下）が観光パンフレットなど配布し、三島町を PR しました。また、語り部サークルちゃんちゃんこの佐久間絹江さん（滝原）、渡部ユキ子さん（荒屋敷）が、車内放送により奥会津の民話を温かい方言で語りました。そのほか、三島保育所の子どもたちが一日駅長を体験し、元気に手をあげて出発の合図をしました。SL は新緑と紅葉の季節に毎年運行されており、車内は鉄道ファンや家族連れなどで満車となっています。また、SL と奥会津の自然を写真に撮ろうと、多くのカメラマンが毎回訪れています。



宮下駅では多くの人がおもてなしを受けました。



西方地区の運動会の様子



大石田地区の運動会の様子

地区の笑い声高らかに 西方地区、大石田地区で運動会

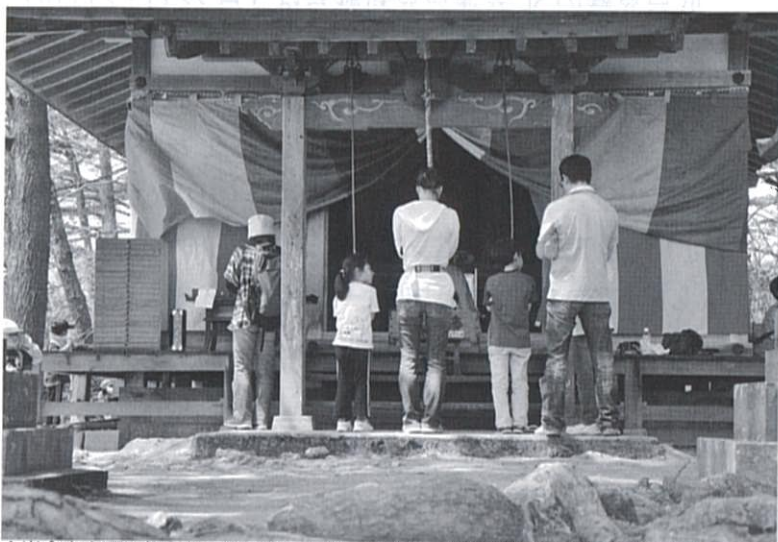
西方地区と大石田地区で 6 月 6 日、「健康を守る会」が主催する運動会が開かれました。

西方地区は、生涯学習センター体育館で開催し、100 名を超える地区の皆さんが参加し、二人三脚や大玉ころがしリレーなどを行いました。

大石田地区は、旧大石田分校校庭で開催し、約 80 名の地区の皆さんで、綱引きや玉入れを行いました。

両地区とも、子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまで多くの方が参加され、健康増進と親睦を深めることのできた運動会になりました。

健やかな成長を願って 鬼子母神例大祭



↑岩倉山山頂に祭られている鬼子母神。多くの人が祈りをささげていきました。

➡岩倉山のふもとに位置する西隆寺から登る参道は険しい道が続きます。苦労して登り祈願するからこそ、成就するのもかもしれません。

西方地区の「鬼子母神例大祭」は5月3日～5日に行われ、多くの方が参拝に訪れました。鬼子母神は子どもの成長を願う神様として長年信仰され、岩倉山山頂に祭られています。例大祭期間中、岩倉山のふもとにある西隆寺から険しい参道を登って、多くのお父さん、お母さんがお子さんの健やかな成長を願っていました。



皆さんハッピーがよく似合っています。

防火に向け一致団結

三島保育所幼年消防クラブ結団式

三島保育所幼年クラブ結団式は5月13日、三島保育所で行われました。同クラブは三島保育所児童で構成され、消防署見学や避難訓練を通して防火、防災について学ぶことを目的としています。保育所児童全員が消防団の制服であるハッピーを着用して式に臨み、幼年消防クラブ代表として二瓶宗悟くん（西方）がバッジを受け取りました。

おいしく、たのしく

ワンダークラブ「よもぎだんごをつくろう」

子育てサークル「ワンダークラブ」のよもぎだんご作りが5月21日、三島保育所で行われました。前日に保育所の子どもたちが採ったよもぎを使って、保育所入所前の子どもたちと保護者の皆さんと一緒に団子を丸めました。出来上がった団子を参加者の皆さんで食べ、楽しい時間を過ごしました。



上手にできるかな？



西方ふるさとセンターでの準備の様子



提灯には格言やイラストが描かれています。

伝統継承 「虫送り」の準備進む

西方地区では、6月12日の虫送りに向けて、5人の中学生（3年生2人、1年生3人）が、夜7時半に西方ふるさとセンターに集まり、夜9時まで作業を続けています。また、資金の調達、材料の購入、提灯の製作など、虫送りの準備は子どもたちが大人の手を借りずに進めています。

虫送り当日は、他の地区の子どもや保護者の方々、観光客などが参加し、虫送りが継承されています。そして、準備段階のすべてを子どもだけで行うということも、立派な継承の姿ではないでしょうか。

三島町の年中行事「虫送り」は6月12日に西方地区、名入地区で行われ、7月10日に大石田地区でも実施される予定になっています。



会場は笑顔あふれる和やかな雰囲気でした。

心ある地域医療を目指して 宮下病院で「看護の日」イベント

5月12日は「看護の日」として、県立宮下病院でイベントが行われました。会場では血圧、骨密度、腹囲を測定した後、相談員から測定結果に基づいた、健康維持や食生活へのアドバイスがありました。

宮下病院では毎年「看護の日」に関連したイベントを開催し、参加者は年々増えているそうです。



カロリー計算について学ぶ参加者の方々

一日に必要なエネルギー量を学ぶ ヘルスアップえいよう教室「食事の適量を知る」

ヘルスアップえいよう教室は5月27日、町民センターで開かれました。管理栄養士で健康運動指導士の矢澤タツ子さん（会津若松市）が講師を務め、個人個人の食事量の目安について学びました。矢澤さんは「誰かと比べるのではなく、自分の生活を見つめて、適切な食事量を知りましょう」とアドバイスを送りました。次回開催は6月24日（木）の予定です。



紅白対抗リレー（写真上）と組体操の様子（写真下）

青空の下、走る、跳ぶ、踊る—

三島小学校 運動会





- ① 4～6 学年の組体操「心をあわせて」
- ② 各学年ごとの徒競争
- ③ 5・6 学年と家族のみなさんの「レンタルしたら家族でゴー」
- ④ 最終種目となった「紅白対抗リレー」
- ⑤ 3・4 学年の「台風の目」
- ⑥ 1～3 学年のダンス「お祭り忍者」

一人の力はチームの力、三島小学校の力。自分の能力を高め、仲間とともにチームワークを深めることは、三島小学校全員、そして三島町の力になることでしよう。

一年に一度の晴れ舞台で、児童全員が前よりも一歩成長した姿を見せてくれました。

三島小学校の運動会は5月22日に開催され、児童たちの元気な声が校庭に響きました。

児童たちは、今年のスローガンである「心が1つになった時 笑顔あふれる 勝利のしゅん間！YES WE CAN!」のもと、さまざまな種目に力いっぱい取り組みました。



危険物 事故は瞬間 無事故は習慣

危険物安全週間

6月6日(日)～6月12日(土)

▶危険物とは・・・

危険物とは①火災発生の危険性が大きいもの②火災拡大の危険性が大きいもの③消火が困難なものであると消防法によって定められているものです。

▶注意しなければならないこと

危険物はわたしたちの身の回りに存在しています。例えば、ガソリンや灯油、化粧品や食品用油など、いろいろな形で存在しています。危険物に対する正しい知識や取り扱い方法で、事故のない安全な生活を築いていきましょう。

ガソリンの買いだめは控えてください

☎会津坂下消防署 三島出張所 ☎ 52-3032

警察署協議会長に 中丸一雄さん(宮下)



会長に選任された中丸一雄さん

平成22年度第1回警察署協議会は4月6日、会津坂下警察署で開催され、同協議会長に中丸一雄さん(宮下)が選任されました。

警察署協議会委員は、地域住民の代表として警察署長の諮問に応じるとともに、意見を述べることで警察署の業務運営に、地域住民の意向を反映することを任務としています。なお、中丸さんの任期は1年間となっています。

「ワンダークラブ」に参加しませんか

三島町町民センターでは、子育てサークル「ワンダークラブ」での活動を展開しています。子ども同士の触れ合いや父母、祖父母が子育てについて気軽に話し合ったりする場所を設けていきますので、たくさんの方の参加をお待ちしています。

「ワンダークラブ」これからの予定(一部)

☆6月10日「時計をつくろう」

☆7月7日「たなばた飾りを作って会食しよう」

☆8月3日「水遊びをしよう」



「ワンダークラブ」は主に三島保育所で活動しています。

☎三島町公民館 ☎ 48-5599



委嘱状を受け取った有害鳥獣駆除員の方々

14人を有害鳥獣駆除員に委嘱

有害鳥獣駆除員(敬称略)

氏名	地区名
二瓶 政一	名入
青木 保雄	西方
坂内 澄男	西方
阿部 政敏	桧原
大島 昇一	浅岐
菅家 藤一	間方
佐藤 好一	荒屋敷
角田 清一	浅岐
二瓶 義徳	間方
秦 正信	大石田
阿部 通利	桧原
海老名 健	桧原
青木 正幸	荒屋敷
小松 正信	西方

有害鳥獣駆除員に14人の方々が委嘱されました。有害鳥獣駆除員は、クマなどが出没し、住民に危害を加える恐れのある場合に、その駆除に当たります。駆除員の方は左表のようになります。

新しい先生が着任しました ～宮下病院からのお知らせ～



こやま だいすけ
内科 小山大輔 先生

新しく宮下病院に赴任してきました小山と申します。今年で医師になり4年目を迎えます。

昨年度は田村私立都路診療所に勤務しておりました。担当は内科です。

地域の皆様のお役に立てるよう、頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。



みずの ひろゆき
内科 水野裕之 先生

今年度から宮下病院で内科を担当しております、水野と申します。

昨年度は南会津地方の地域医療支援センターに勤めておりました。

私の専門は循環器内科です。心不全、狭心症、不整脈などでお困りの方も多いと思いますので、地域の皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。

よろしくお願いいたします。

ボランティア「つくしんぼ」発足

心や体に障害を持つ方のよい理解者となり、その方たちが安心して生活できる地域づくりを目指す「つくしんぼ」が4月に発足しました。この会は、昨年精神保健福祉ボランティア講座を受講した人たちが、自分たちのできることから始めようという意志から設立されました。現在会員は15名で、今年は知的障害、精神障害の方の会である「つくしの会」とともに活動していく予定です。



ふれあいの間に集まった「つくしんぼ」の皆さん

健康な毎日をサポート ～保健推進員研修会～

22年度第1回保健推進員研修会が4月22日に「ふれあいの間」にて開催されました。

同研修会では、各地区で健康づくりのお手伝いをしていきます。「町の健康づくり事業のこと」や健康づくりに大切な「健診データのこと」「栄養のこと」「運動のこと」など研修会を重ねて勉強していますので、何か疑問なことや、相談などありましたらお気軽に声をかけてください。



研修会では活発な意見交換が見られました。

三島町に 「自然学校」を

都会にはない自然がある。他にはない歴史や伝統がある。三島の魅力は、触れてみないとわからない。



間方地区の交流事業の様子（写真上）自然で遊ぶ桐の子探検隊（写真下）
講座「三島を歩く」大石田のオナカナシ見学（写真右）

自然学校の必要性

「自然学校」という言葉を始めて耳にする方も多いかもしれません。

今の子ども達は、私たちにとって当たり前だった山や川、田んぼ、そして地域の人々に触れる機会が少なくなってきています。自然に触れて感動する、自然のありがたみを感じる、自然を大切にする気持ち育てる。その機会を与えていくことが必要なのではないでしょうか。

また、私たち大人は本当に自分の住む町のことを知っているのでしょうか。私たち自身がこの町の価値をもう一度見直し、その価値を子ども達や外から来る人たちに伝え、そしてこの地域への誇りや自信を取り戻していくことが必要なのではないでしょうか。

全国に自然学校は3000校（2006年現在）あります。自然学校の役割は地域の振興を担うこと、生き方や暮らし方を考えること、自然体験プログラムを提供すること、幼児教育を行うこと、自

然保護活動に取り組むなど多種多様です。

そして今、三島町にこの自然学校が必要とされていることは確かです。

三島町エコ・ミュージアム構想の実現に向けて

第三期三島町振興計画の重点事業である「エコ・ミュージアム構想」では「町民みんなが主役」村まるごと博物館」を目指してきました。

自然学校は「エコ・ミュージアム構想」の発展形として位置づけています。

自然学校の持つ機能として、地域の住民が地域のことを学ぶ「地域の学校」としての機能や、外からの交流者を呼び込み地域の振興と経済の循環を生み出す仕組みづくりなどが挙げられます。

自然学校とは

①「人と人」「人と自然」「人と社会」をつなぐ組織的な自然体験活動である。

②専門家の指導で安全に楽しく活動する。

③責任者や連絡先、活動内容と活動場所、参加者がいる。以上の3つの要件を満たした活動を指します。
三島町でも、すでにこのような活動をしている方々もいます。

三島町自然学校（仮称）設立準備委員会

自然学校を立上げるために準備委員会を設立しました。自然学校とは何か、三島町にとってどんな役割を果たすのかを考えていきます。旧物産館「いまここカフェ」にて月一回程度話し合いを行っていきます。また地域の学習会や活動の交流なども行っていきます。個人や団体を問わずご参加をお待ちしております。

☎三島町教育委員会 ☎ 48-5599 / いまここカフェ ☎ 52-2887

藤間会 桐の里に舞う



6月19日(土)
午後1時30分開場
2時開演
入場無料

於 三島町町民センター
主催 藤間会
後援 三島町・三島町教育委員会
三島町文化協会・福島民報社・福島民友社

お問い合わせTEL 0241-52-3430(栗城)

藤間会 桐の里に舞う

●開催日時
6月19日(土)
13:30 ~ 開場
14:00 ~ 開演 ※入場無料

●場所
三島町町民センター

●主催
藤間会

●後援
三島町 / 三島町教育委員会 / 三島町
文化協会 / 福島民報社 / 福島民友新聞社

●藤間会 ☎ 52-3430 (栗城 宅)

本 町民センター図書コーナー ゆめぽけっと

《本の紹介》
図書コーナー運営ボランティア
北館 緑さん(西方)

●利用時間 月~土 9:00~21:00
日・祝 9:00~17:00
●お休み 年末年始
●教育委員会 ☎ (48) 5599



一般向け
1Q84 BOOK3
<10月-12月>
村上春樹
新潮社

1949年にジョージ・オーウェルは、近未来小説としての「1984」を刊行した。そして2009年、「1Q84」は逆の方向から、1984年を描いた近過去小説である。そこに描かれているのは「こうであったかもしれない」世界なのだ。わたしたちが生きている現在が「そうではなかったかもしれない」世界であるのと、ちょうど同じように。

ぐりとぐら

中川李枝子 大村百合子・作
福音館書店

野ねずみのぐりとぐらは森で大きな卵を見つけました。大きな卵からは、大きなカステラができました。子どもたちに圧倒的人気の本です。

幼児向け



小・中学生向け

なめとこ山のくま

宮沢賢治・文 榛葉・訳
富山房



撃つものと撃たれるものの因果な関係にありながら、心の深いところできなく結ばれる小十郎とくまを描く宮沢賢治の名作です。

本のリクエスト募集中

欲しい本、おすすめの本がありましたら図書コーナー係員、またはリクエストBOXまで応募してください。たくさんのリクエストをお待ちしております。

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町では4月中、刑法犯は発生しませんでした。

▶振り込め詐欺の現状について

前年末同期と比較して、オレオレ詐欺や融資保証詐欺は、認知件数、被害金額ともに減少しています。しかし、架空請求詐欺については、件数は昨年と同数であるものの、被害額は大幅に増加しています。

▶「それうそかも？」運動

- ③・・・相談する
- ③・・・連絡する
- ③・・・うのみにしない
- ③・・・送金しない
- ③・・・確認する
- ③・・・もう一度確認する

その他、怪しいと思ったら警察署、駐在所に相談してください。

街頭犯罪発生状況（4月末現在）

区 分	管内	三島町
空き巣狙い		
忍び込み		
事務所荒らし		
出店荒らし	1	
自動車盗		
オートバイ盗		
自転車盗	3	
自販機狙い	1	
車上狙い	3	
部品狙い	1	
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	9	0
全 刑 法 犯	37	0

※全刑法犯には街頭犯罪以外（器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など）の犯罪発生件数が含まれます。

三島町の人口と世帯 （5月1日現在）

人口	2,057	-2	出生	0
男	977	+8	死亡	4
女	1,080	-10	転入	12
世帯	853	+7	転出	10

※住民基本台帳による数値です。

個人県民税と市町村税の徴収を強化します

～「福島県会津地域地方税滞納整理機構」設立～

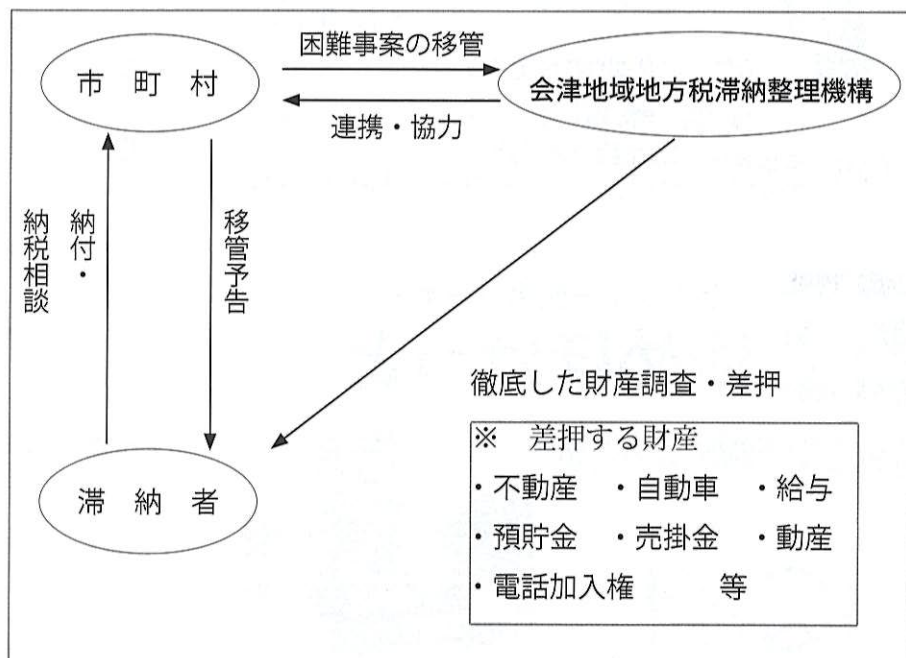
福島県会津地域地方税滞納整理機構

税は、行政サービスを行うための大切な自主財源です。福島県会津地方振興局と会津管内13市町村では、税を納付していただいている皆さんとの公平性を確保し、滞納税の解消を図るために、共同で新たな滞納整理組織である「福島県会津地域地方税滞納整理機構」を平成22年2月22日に設立しました。

今後、同機構では、市町村から徴収を引き受け、税を滞納している方が所有する財産の調査を実施して、差押等の滞納処分を速やかに実施していきます。

市町村から賦課された税をまだ納めていない方は、早急に納付してください。どうしても納税が困難な場合には、市町村の税務担当課に連絡してご相談下さい。

○滞納整理の流れ



納税催告 納期限を過ぎても納付のない方に催告書を送付します。

財産調査 官公署、金融機関等に対し、滞納者の財産を調査します。

滞納処分 財産のある納税者に対して差押を行います。
差押後も納付がない場合、差し押さえた財産を公売します。

◎福島県会津地域地方税滞納整理機構

町民課 町民生活係 ☎ 48-5555

これからの行事予定 town schedule

6月12日(土)

虫送り 夕刻 西方・名入地区

6月12日(土)～13日(日)

第24回ふるさと会津工人まつり

9:00～ 生活工芸館

てわっさの里まつり 9:00～ 宮下町内

山と木の市場 9:00～ (株)有紀

6月21日(月)～22日(火)

ビーチバレー大会 19:00～ 三島中体育館

6月25日(金)

おばあちゃんの味 9:00～ 町民センター

6月26日(土)

キマダラルリツバメ シンポジウム

13:00～町民センター

6月30日(水)

川井長寿会・民児協交流会 10:00～ 川井集会所

7月 1日(木)

民生児童委員協議会定例会 13:30～ 福寿草

社会福祉協議会理事会 15:30～ 福寿草

三島町社会福祉協議会 地域ふれあいサロン

滝谷和楽塾

6月24日(木)10:00～ 滝谷公民館

☎ 社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

ご寄附
ありがとうございました

三島町社会福祉協議会へ

ご遺志によるもの

五十嵐 正 一 様 (西方)

奥 村 吉 彦 様 (名入)

前 田 貞 王 様 (宮下)

みんなで健康づくり<<保健事業の予定>>

☎ 役場 町民課 保健福祉係 ☎ (48) 5565

骨粗しょう症検診

6月14日(月)～19日(土) 9:30～11:00

齋藤医院

子宮がん検診

6月14日(月) 13:00～ 町民センター

7月 2日(金) 9:00～ 町民センター

ヘルスアップえいよう教室

6月24日(木) 13:30～ 町民センター

足腰げんき教室 (水中運編)

6月 29日(火)13:30～ 西会津町民センター

ヘルスアップうんどう教室

7月 8日(木) 13:30～ 町民センター

総合検診が始まります

▶日時 6月17日(木)～18日(金)

6月20日(日)～22日(火)

7:30～受付開始

▶場所 町民センター

※詳しい日程・内容はお知らせ版に掲載していますので、ご確認ください

歳時記 萌の会

春風に力を抜かぬ仁王尊

すかんぼをしやぶりり昔薬草履

松原 片山 祐一

指で拭く窓のくもりや花の雨

埋戻す鳥のむくうや畑を打つ

西方 小柴 盛雄



あなたの力を 待っています

三島町の職員は現在 41 人
少人数の職場では一人一人の発想と行動が
町づくりに直結します

努力は裏切りません
あなたの力を三島町で発揮してください



三島町職員(大学卒)採用候補者試験

平成23年4月採用候補者試験

- ◆試験職種 一般事務 ◆採用予定 若干名
- ◆受験資格 昭和 56 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、4 年制大学を卒業または平成 23 年 3 月までに卒業見込みの者。
- ◆第 1 次試験 7 月 25 日(日)
- ◆試験場所 ウェディングエルティ(福島市野田町一丁目10番41号)
- ◆受験申込締切 6 月 25 日(金)まで
※郵便による申し込みは 6月24日(水)までの消印に限る

※申込方法、その他不明な点は下記までお問い合わせください。
☎ 三島町役場 総務課 総務係 ☎ 0241 (48) 5511

三島町ホームページに詳しい試験案内が掲載されています。<http://www.town.mishima.fukushima.jp>



奥会津の小さな町で
一緒に夢を実現しませんか

